

★進路部だより(1)★

令和2年 4月28日
東京都立山崎高等学校進路部

1 進路部より

新型コロナウイルス感染防止のため臨時休校となり、進路活動本番を迎える3年生は進路活動がどうなるのか心配していることと思います。1・2年生も進路に係る内容なので、よく読んで今後の参考にしてください。進路部では情報が入り次第発信していく予定です。

報道によると学校推薦型入試(旧推薦入試)と総合型入試(旧AO入試)について文科省は実施時期を遅らせる方向で検討中ということですが、この時期に次に挙げることをやっておきましょう。

この時期にやっておくこと

- 1 オープンキャンパスについては多くの学校が見合わせていますが、学校によりオンラインでオープンキャンパスを実施しているところもあるので、各自インターネット等で情報を収集しましょう。
- 2 面接試験や志望理由書作成の準備として3年間を振り返り、高校生活で得たことや志望動機、上級学校卒業後の展望などについてまとめておきましょう。また、就職希望者はなぜ進学でなく就職を希望するのかについて聞かれることがあるので、その点についてまとめておきましょう。
- 3 一般受験を考えている人は、1・2年の復習(特に英・数)をしましょう。学校の授業がない分自由に時間が使えるので基本の確立をめざしましょう。

例えば数学の公式を問題に即して使えるようにする、「ターゲット1200」の英単語・イディオムを完璧にするなどです。

☆参考

昨年の「進路の手引き」にも掲載しましたが再確認のため新入試の変更点を載せておきます。

1 センター試験が廃止され「大学入学共通試験」が導入される。

① 思考力・判断力・表現力を評価の対象に加える。

② 英語は「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能を評価の対象とする。

* 「話す」能力を評価するための英検等の資格試験を活用した大学入試英語成績活用システムの導入は当面見送ることとなりましたが各大学独自の試験で活用する可能性はあります。

2 学校推薦型入試(旧推薦入試)、総合型入試(旧AO)でも学力重視。

「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため「各大学が定める評価方法」または「大学入学共通試験」により評価する。

3 推薦書は学力の3要素に基づく内容を記載

推薦書の記載事項は本人の長所だけでなく、本人の学習歴・活動歴を踏まえて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協調性」についても記述する。

4 一般入試でも「面接」や「志望理由書」「活動報告書」や「調査書」が評価対象になる。

一般入試では学力試験で「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を「面接」や「志望理由書」「活動報告書」「調査書」等で「主体性・多様性・協調性」を評価することとなっています。

各大学は上記を踏まえて入学試験を実施することとなっていますが、詳細については必ず各大学が発表する募集要項等で確認しておくこと。

2 各担当より

1) 大学・短大

大学・短大を目指している人達は、自由に使える時間がある今こそ勉強しましょう。オープンキャンパスは実施していないところがほとんどですが、インターネットで検索してみるなど、大学・短大の情報についてもよく調べておきましょう。今ある時間を何に使ったら良いのかをよく考えて行動してみてください。

※自学自習を進めたいと考える人は「NHK for School」<https://www.nhk.or.jp/school/> 中の「高校講座」で得意分野を伸ばし苦手分野の克服しておくといいでしょう。

2) 専門学校

専門学校は、将来就きたい職業に直結した技術を専門的に学ぶ学校です。例えば、美容専門学校では美容師になるための技術を身に着けます。そのため、今の段階で将来就きたい職業が決まっている人が専門学校に進学します。進学したら後戻りはできません。1つの分野について多くの学校があるので、インターネット等でよく調べて、自分の求めるものや適性に合った学校選びをしましょう。

3) 公務員

公務員試験は情報収集も必要ですが、文章理解や課題推理といった問題が出題されますので普段からの継続した学習を心掛けて下さい。また公務員受験専門学校のセミナーや模試などを活用して実力を養って下さい。国家公務員一般職（高卒者試験）の第1次試験は9月6日（日）にあり、6月22日（月）からインターネット申込受付期間が開始されます。地方公務員初級の第1次試験は9月27日（日）にあり、申込は7月上旬からです。例年の倍率は約1.3倍ととても高いです。

4) 看護

5月17日（日）、6月21日（日）、9月13日（日）、11月1日（日）に看護医療全国模試があります（進路室前にも掲示してあります）。詳細については、進路部までお問い合わせください。看護系は各学校によって受験スタイルが異なりますので情報収集を行い、普段からの学習を頑張ってください。

*5月17日（日）の全国模試は新型コロナの緊急事態宣言が延長された場合は変更になる可能性があります。

5) 就職

高校生の就職活動は全国ルールで例年7月1日に高卒求人公開、9月5日応募解禁、9月16日選考試験解禁というスケジュールで行われ、ハローワークの高卒求人票をもとに学校を通して行うことになっていますが、今年度は新型コロナウイルスの影響で経済情勢の悪化が予想されているため、例年と比べ厳しくなることが予想されます。「なぜ進学でなく就職する道を選んだのか」「仕事を通じてどのような貢献ができるのか」など面接でよく聞かれることを今のうちにまとめ直前になって慌てることのないようにしておきましょう。

6) 3年生奨学金関係（奨学金を考えている3年生必読）

奨学金関連でこの時期にしておかなければならないことを以下にまとめました。

大学に入ってからの諸経費を支援するために多くの奨学金制度が設けられています。

その多くは入学願書出願時以降の申請ですが、高校3年1学期の段階で受け付けているのが日本学生支援機構（JASSO）の「予約採用」です。これは進学後の日本学生支援機構の奨学金給付をあらかじめ在籍する高等学校を通して予約する制度です。「学力」（成績や学修意欲）と「人物」に加えて「家計」が一定の基準を満たしていることが採用の条件になります。

→あらかじめ奨学金の「家計」基準を満たしているかJASSOの「進学資金シミュレーター」で調べてみましょう。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html>

予約採用の申請は

第1回が4月24日～5月31日（選考結果の通知10月下旬予定）

第2回が6月1日～6月30日（選考結果の通知11月下旬予定）

第3回が7月1日～7月31日（選考結果の通知12月下旬予定）

（※第1回と第2・3回の違いは結果通知の来る時期の違いだけです。）

申請を希望する生徒には学校再開後に「予約採用」申請書類をお渡しします。第1回の申請を希望する場合は速やかに申請をしていただきます。あらかじめ申請に必要な保護者（生計維持者）と本人のマイナンバーを用意してください。

学校再開がずれ込み第1回に間に合わない場合も、第2回以降で申し込み可能です。

JASSO以外の奨学金情報についてはここで検索することができます。

https://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku_dantaiseido/index.html

（※学校に案内の来ている奨学金一覧を学校HPに掲示します。）

また、入学以前に発生する受験料や入学金には奨学金は使えません。あらかじめどの時期にいくらかかるのかを研究し、貯蓄だけでは足りない場合は保護者が「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）等の方法で資金準備する必要があります。

→「国の教育ローン」についてしらべてみましょう。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

最後に、

奨学金は（給付型を除けば）奨学金を受けた本人がいずれ返還を求められるものです。

どうしても奨学金を使わなければならないのか、進学後の在学期間における収入と支出についてよく研究し保護者の方と相談しておきましょう。